

平成18年5月19日

各位

会社名 株式会社LTTバイオフーマ
代表者名 代表取締役社長 稲垣 哲也
(コード番号:4566)
問合せ先 取締役経営管理本部長 仲田 博人
(TEL. 03-5733-7391)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の連結業績予想(平成17年11月21日公表)及び単体業績予想(平成17年11月21日公表)を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1、平成18年3月期 業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 連結

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 607	百万円 △174	百万円 △159
今回発表予想(B)	590	△287	△298
増減額(B-A)	△17	△113	△139
増減率(%)	△2.8	—	—

(2) 単体

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 300	百万円 △289	百万円 △281
今回発表予想(B)	271	△308	△300
増減額(B-A)	△29	△19	△19
増減率(%)	△9.7	—	—
前期実績	206	△239	△239

(注) 業績予想につきましては、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものです。従いまして、平成18年5月25日の発表予定の業績は、これらの数値と異なる場合があります。

2、修正理由

連結業績につきましては、調剤薬局事業の売上計画 306 百万円に対して予算比+12 百万円の 318 百万円となりましたが、営業権の償却額が 22 百万円増加したこと等により、経常利益は予算 7 百万円に対して△24 百万円となりました。

持分法適用会社であります北京泰徳製薬有限公司については、当初の持分法による投資利益予想 320 百万円に対しまして、実績は 261 百万円となったため経常利益は△59 百万円となりました。また税効果会計を適用したことによる影響が△19 百万円発生しました。

単体業績につきましてはナノレチノール（オバジパーフェクトリフト AA）に関する契約金 25 百万円が次期に繰り越しとなったことが主要な要因となって、売上高計画 300 百万円に対しまして、実績は 271 百万円となりました。

以 上